

平成25年度事業報告

I 概況

平成5年4月1日に財団法人として設立された菊葉文化協会は、平成24年4月1日に公益財団法人に移行し、平成25年4月に創立20周年を迎えた。

創立20周年に当たる平成25年度は、皇室ゆかりの伝承文化・文化財についての調査研究、皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室の御活動等皇室関連事項の国民への紹介、皇室関連施設の参観者・入園者等に対する便宜の供与、皇室関連施設の維持管理への協力等の公益目的事業を中心に各種事業を推進し、文化の向上及び福祉の増進に寄与した。

1 公益目的事業

公益目的事業は、ほぼ年度当初目標とした事業計画どおり実施することができた。

特に、創立20周年記念事業の一環として、三の丸尚蔵館開館20周年記念展の図録の発行、皇居東御苑の案内板の補修、皇居東御苑の英語版ガイドマニュアルの作成等を実施した。

2 収益事業

収益事業も、ほぼ年度当初目標とした事業計画どおり実施することができた。

II 事業規模

平成25年度の事業規模は、経常収益約196百万円、経常費用約201百万円であった。公益目的事業2及び収益事業に係る出版物等頒布事業収益が、当初の見込み180百万円を下回って166百万円にとどまったことなどにより、経常増減額は約5百万円の赤字であった。

会計区分別の経常収益及び経常費用は、次の表のとおりである。

会計区分	事業区分	経常収益(千円)	割合(%)	経常費用(千円)	割合(%)
公益目的事業会計	公1：調査研究事業	0	0	971	0.5
	公2：紹介・便宜供与事業	106,648	54.4	114,759	57.2
	公3：維持管理協力事業	15,283	7.8	18,905	9.4
	共通	3,689	1.9	0	0
	計	125,620	64.1	134,635	67.1
収益事業会計		66,687	34.0	53,210	26.5
法人会計		3,689	1.9	12,906	6.4
合計		195,996	100	200,751	100

Ⅲ 具体的事業

1 公益目的事業

(1) 公益目的事業1：皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室制度に関する調査研究、資料の収集等を行う事業（「調査研究事業」） 事業費 971千円

① 三の丸尚蔵館所蔵の美術工芸品関連の調査研究及び資料収集

・三の丸尚蔵館収蔵美術品に関する調査研究・資料収集 4件

・三の丸尚蔵館収蔵作品に関する各種文献のデータ収集 1件

② 正倉院宝物関連の調査研究及び資料収集

・正倉院宝物に関する調査研究・資料収集 1件

(2) 公益目的事業2：皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室の御活動等皇室関連事項を広く国民に紹介する事業並びに皇室関連施設の参観者・入園者等に対して便宜を供与する事業（「紹介・便宜供与事業」） 事業費 114,759千円

1) 皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室の御活動等皇室関連事項を広く国民に紹介する事業

① 三の丸尚蔵館の展覧会図録の発行

宮内庁が行う三の丸尚蔵館の展覧会に合わせて、次のとおり展覧会図録を発行し、頒布した。

回	展覧会名	発行年月	発行	贈呈等	頒布	在庫	単価
6 2	若梅に撫子 —旧高松宮家と伝来の品々	(25. 3)	部 (800)	部 351	部 253	部 196	円 1,700
6 3	三笠宮家ゆかりの染織美 —貞明皇后、いつくしみの御心	25. 7	800	351	449	0	1,500
6 4	開館20周年記念 美を伝えゆく —名品にみる20年のあゆみ—	25. 10	1,000	351	313	336	1,300
6 5	佳麗なる近代京焼 —有栖川宮家伝来，乾山伝七の逸品	26. 3 (26. 5)	600 (400)	322	44	234	1,500

(注) かつこ内は平成25年度以外の年度に発行した図録

② 皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室制度に関する図書の頒布

当協会が発行・編集した図書「正倉院」・「平成の宮中歌会始」・「皇居東御苑セルフガイドブック」・「皇室制度史料 儀制 成年式三」・「皇居東御苑の草木図鑑」を頒布した。

③ 皇室ゆかりの伝承文化・文化財に関する解説小冊子等の頒布

当協会が製作した解説小冊子「皇居のしおり」・「京都御所」・「仙洞御所」・

「桂離宮」・「修学院離宮」のほか、当協会が製作した絵葉書、図書カード、一筆箋等を頒布した。

④ 皇室を紹介する DVD の制作・頒布

皇室紹介 DVD「天皇陛下 傘寿をお迎えになって」・「皇后陛下のご養蚕」を制作するとともに、当協会が制作した DVD「天皇皇后両陛下 国際親善の旅」・「天皇皇后両陛下の 被災地お見舞—国民に心を寄せて—」・「天皇皇后両陛下—ご結婚五十年をお迎えになって—」・「天皇陛下御即位二十年 両陛下特別記者会見—全記録—」・「天皇皇后両陛下—宮中のご公務—」・「天皇陛下 古希をお迎えになって」・「皇后陛下 美智子さま—陛下のお側で—」・「皇室の伝統文化」・「雅楽」・「正倉院」・「正倉院宝物の美と技」・「皇居をたずねて」・「京都御所」・「御所・離宮」等を頒布した。

⑤ 「皇室御一家」（皇室カレンダー）の発行

皇室の御動静、御活動等を紹介する平成 26 年版の「皇室御一家」（壁掛式及び卓上型の皇室カレンダー）を発行し、頒布した。

発行年度	発行年版	壁掛式	卓上型	化粧箱
平成 21 年度	平成 22 年版	103,100部	17,700部	4,000部
平成 22 年度	平成 23 年版	96,200	14,100	4,858
平成 23 年度	平成 24 年版	95,200	14,700	6,200
平成 24 年度	平成 25 年版	95,200	13,200	5,600
平成 25 年度	平成 26 年版	93,467	13,726	5,324

⑥ 京都御所一般公開における文化紹介事業に対する協力

宮内庁が行う春季・秋季京都御所一般公開に際し、伝統的な文化事業（献花、人形飾り付け等）に協力した。 2 件 657 千円

⑦ 京都葵祭行列協賛会に対する助成

京都の伝統文化である葵祭に際し、京都葵祭行列協賛会に助成した。

1 件 500 千円

⑧ 皇室ゆかりの伝承文化「雅楽」に関する解説小冊子の製作・無償配布等

宮内庁が行う春季・秋季雅楽一般公開に際し、解説小冊子「雅楽」を製作して観覧者に無償配布し、千代田区の小中学校の雅楽見学会に無償提供した。

	日本語	英語
雅楽	12,000 部	1,300 部

（注）平成 25 年度の製作部数。日本語は日本宝くじ協会、英語は霞会館からの助成。

2) 皇室関連施設の参観者・入園者等に対して便宜を供与する事業

① 皇居・御所離宮等に関する解説パンフレットの製作・無償配布

宮内庁が行う皇居・京都御所・仙洞御所・桂離宮・修学院離宮の参観に際し、各施設の解説パンフレットを製作して無償配布するとともに、正倉現場公開に際し、正倉院の解説パンフレットを無償配布した。

	日本語	英語	中国語	韓国語
皇居	40,000 部	12,000 部	0 部	0 部
京都御所	75,000	40,000	10,500	0
仙洞御所	12,000	3,000	0	0
桂離宮	38,000	5,000	0	0
修学院離宮	21,000	2,000	0	0

(注) 平成 25 年度の製作部数。日本語は日本宝くじ協会，外国語は霞会館からの助成。

② 皇居・御所離宮における参観者に対する参観案内映像の提供

宮内庁が行う皇居・京都御所・仙洞御所・桂離宮・修学院離宮の参観に際し、映像設備により参観案内映像を提供した。

③ 皇室ゆかりの伝承文化・文化財等に関する模型の展示

当協会が製作した大嘗祭に用いられる大嘗宮，信任状捧呈式の際に用いられる馬車列及び雅楽に関する模型 3 基を皇居東御苑内本丸休憩所ほかで一般展示した。

④ 皇居東御苑の利用者への便宜供与

創立 20 周年記念事業として、当協会が皇居東御苑に設置した案内板（大手門・平川門・北桔橋門の外）3 基を補修した。

また、皇居東御苑に関する解説パンフレット及びガイドマップを製作して入園者等に無償配布するとともに、皇室ゆかりの伝承文化・文化財，皇室の御活動等に関する情報を映像設備等により入園者に提供した。

	日本語	英語	中国語	韓国語
解説パンフレット (注)	125,000 部	40,000 部	9,000 部	0 部
ガイドマップ	50,000 部	—	—	—

(注) 平成 25 年度の製作部数。日本語は日本宝くじ協会，外国語は霞会館からの助成。

⑤ 京都御所一般公開における舞楽台の提供

宮内庁が行う春季・秋季京都御所一般公開に際し、当協会が製作した雅楽用の舞楽台を無償提供した。

⑥ 皇居東御苑ガイド事業の実施

皇居東御苑の入園者に対し、原則として毎週水曜日・土曜日の午前・午後の2回（各2班）、ボランティアガイド（39名）によるガイド案内及び自然観察会（植物観察会にテーマを絞ったガイド案内）を実施した。

桜、ゴールデンウィーク、花菖蒲、紅葉、梅等の時季には案内回数を増やし、平成26年3月末までの案内者は1万6千人を超えた。

また、英語ガイドの実施に備え、英語版ガイドマニュアルを作成した。

年度	案内日数	案内回数	案内者数	平均人数	備考
平成22年度	23日	74回	710人	9.6人/回	11月20日ガイド開始
平成23年度	84	334	3,796	11.3	別に東日本大震災避難者見学会で案内
平成24年度	96	429	5,756	13.1	自然観察会を含む
平成25年度	95	456	6,140	13.5	自然観察会を含む
合計	298	1,293	16,402	12.7	

(3) 公益目的事業3：皇室関連施設における環境の保全、維持管理等に対する協力事業（「維持管理協力事業」） 事業費 18,905千円

① 皇室関連施設における利便増進業務

平成25年度に宮内庁から請け負った皇室関連施設における利便増進業務の実施状況は、次のとおりであった。

- ア 皇居参観案内業務
- イ 皇居勤労奉仕団世話業務・窓明館管理業務
- ウ 三の丸尚蔵館観覧者管理業務
- エ 雅楽演奏会受付・誘導・場内整理業務
- オ 皇居東御苑管理業務
- カ 京都御所ほか御所離宮参観案内業務

なお、皇居東御苑苑路ほか清掃業務は落札できず、正倉院「正倉」外構監視業務は正倉整備工事期間中（平成23年9月～26年11月）休止されている。

② 皇居東御苑における動植物のモニタリング調査

皇居東御苑において行う動植物のモニタリング事業の一環として、樹木20本を対象とした「幹肥大成長及び樹木伸長に関する学術調査」を継続実施した（平成23年度から5か年計画）。

2 収益事業

事業費 53,210千円

京都御所の参観者及び皇居東御苑の入園者に対し、参観・入園の記念となる品々、飲料等を販売した。

3 その他

(1) 賛助会員

平成25年度末の賛助会員は、個人会員254人、団体会員13社であった。

(参考) 賛助会員の推移

	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末
個人会員	363人	332人	294人	271人	254人
団体会員	12社	12社	12社	15社	13社

(2) 創立20周年記念事業

創立20周年記念事業として、次のような事業を実施した。

- ①「20年のあゆみ」の作成(4,000部)
- ②三の丸尚蔵館開館20周年記念展の図録「美を伝えゆく一名品にみる20年の歩み」の発行(1,000部)
- ③皇居東御苑の案内板(大手門・平川門・北桔橋門の外)3基の補修
- ④皇居東御苑の英語版ガイドマニュアルの作成
- ⑤三の丸尚蔵館展覧会の在庫図録の特別頒布

(3) 消費税率の引上げへの対応

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、公益目的事業に係る頒布品について特別な配慮をした上で、全体として消費税率の引上げの趣旨を踏まえて価格の改定を行うよう移行準備を整えた。併せて、携帯ポスシステム(売上管理システム)をWIN7対応の機種に変更した。

(4) ホームページの充実

ホームページの充実を図った。

(5) 関係団体との連携

千代田区観光協会等との連携を図った。

IV 理事会及び評議員会の開催実績

1 理事会の開催

(1) 第1回 理事会

① 日時 平成25年6月10日(月) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 平成24年度事業報告について

第2号議案 平成24年度財務諸表等について

第3号議案 定時評議員会の開催について

第4号議案 任期満了に伴う理事候補者の推薦について

いずれの議案も全会一致で原案どおり決議された。

その他 任期満了に伴う理事の選任後の理事長・専務理事の選定に関する
提案について

職務執行状況の報告について

(2) 第2回 理事会(みなし決議)

① 決議日 平成25年6月25日(火)

② 方法 決議の省略の方法

③ 議案

第1号議案 理事長の選定について

第2号議案 専務理事の選定について

いずれの議案も理事全員の同意及び監事全員の承認の意思表示を得たので、
理事会の決議があったものとみなされた。

(3) 第3回 理事会

① 日時 平成26年3月13日(木) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 平成26年度事業計画書及び収支予算書について

第2号議案 評議員会の開催について

いずれの議案も全会一致で原案どおり決議された。

その他 職務執行状況の報告について

2 評議員会の開催

(1) 第1回 評議員会(みなし決議)

① 決議日 平成25年4月23日(火)

② 方法 決議の省略の方法

③ 議案

第1号議案 評議員の選任について

第2号議案 理事の選任について

いずれの議案も評議員全員の同意の意思表示を得たので、評議員会の決議があったものとみなされた。

(2) 第2回 評議員会 (みなし決議)

① 決議日 平成25年5月27日 (月)

② 方法 決議の省略の方法

③ 議案 評議員の選任について

本件議案は評議員全員の同意の意思表示を得たので、評議員会の決議があったものとみなされた。

(3) 第3回 評議員会

① 日時 平成25年6月25日 (火) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 議事録署名人の選出について

第2号議案 平成24年度事業報告について

第3号議案 平成24年度財務諸表等について

第4号議案 任期満了に伴う理事の選任について

いずれの議案も全会一致で原案どおり決議された。

(4) 第4回 評議員会

① 日時 平成26年3月20日 (木) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 議事録署名人の選出について

第2号議案 平成26年度事業計画書及び収支予算書について

いずれの議案も全会一致で原案どおり決議された。

その他 地方公務員である理事・評議員に異動があった場合の評議員会のみなし決議による選任について

【附属明細書】

平成25年度の事業報告には、定款第11条第1項第2号及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。